

宮崎県延岡市

独自システムの開発を積極的に推進 加工工程の短期化や社内情報共有を実現

1967年創業。店舗企画や設計・施工・管理、別注家具・取付家具・ガラス陳列ケースの製造、塗装・照明・サイン工事等の設計から施工までを一貫して行う。職人技術と先端設備で構成される生産システムによる高品質な製品は世界の高級有名ブランドの店舗什器にも採用されている。若手の育成・抜擢を行い、労働意欲の醸成や雇用確保等持続的な企業体制の構築に努めている。

●所在地 宮崎県延岡市栗野名町2015番地1

●創業 1967年

●電話/FAX 0982-33-2141/0982-33-2090

●資本金 1,170万円

●URL <http://kisanuki.co.jp/>

●従業員数 50人

●代表者 代表取締役 木佐貫 浩司



図面と工作機械を連動するシステムを導入し、短納期化を実現

設計図面からCAD/CAMへデータ連携できる製造設計システムを導入。設計図面を読み込むと部材の計算を行い、各工作機械とデータを共有し、複雑な曲面を持つ什器の精密加工を行う。従来の手作業では1~2日かかっていたような加工が、高精度の品質を保ったまま、20分程度の短時間で仕上げることが可能となっている。また、作図の3D表現力により、顧客に対するプレゼン効果が向上している。



図面と工作機械を連動させた設計システム

全社員で作業工程の状況が把握できる工程管理システムを導入

全社員で各員の工程進捗や資材の納入状況がわかるシステムを構築。各自がタブレットで当日の作業予定を入力し、モニターにより共有化している。作業に遅れが生じた工程では、モニターに赤ランプが点灯するため、他の担当者がカバーに回ることができ、計画通りの工数で加工が完了している。資材の到着予定もモニターに表示されるため、在庫の問合せといった無駄な作業が削減できている。また、資材の使用状況も管理でき、原価管理の徹底にも寄与している。



全社員で利用する工程管理システム

若手技術者育成への取組

若手技術者の育成のため、2010年以降の技能五輪全国大会にはほぼ毎年出場している。また、小中学校の木工教室や就職説明会のブース作り等を通して、最適手順の考案や自分の仕事を他者に説明するスキル磨かせている。こうした姿をみた学生が一緒に働きたいと志望してきており、県内外からの新卒採用もできている。女性からも働きたいと思われる工場にするため機械化を進め重労働を無くし、各機械には集塵システムを備え清潔にしている。



若手技術者の育成に注力